

大阪産業大学 研究シーズシート

研究シーズ テーマ	移動手段として高機能な車椅子の開発		
分野	福祉機器、移動福祉機器		
キーワード	車椅子、パーソナルモビリティ、QOL 向上、姿勢保持		
研究者名・職位	浅田晴香・特任講師		
所属	システム工学部 システム工学科		
研究シーズ概要	<p>車椅子は下肢不自由な方の移動補助具として古くから大きな役割を担っている。日常生活における利便性の向上や、公共交通の行き届かない地域におけるラストワンマイルの解消手段として、身体的負荷を軽減できる車椅子開発について研究している。昨今、電動車椅子やシニアカーといわれる移動補助具も存在するが、重量が大きいため扱い難いことがある。手動車椅子でかつ、身体的負荷の軽減でき、姿勢保持能力の高い車椅子であれば、残存機能も保持しつつ軽快に移動可能となり、使用者の QOL 向上に繋がる。</p>		
進捗状況	着想・構想段階	基礎研究段階	実証段階
連携研究の 範囲・方法	<p>メーカーや地方自治体と連携して街中での実証実験などを行い、課題や問題点を解決した上で商品化に繋げたい。</p>		
用途・効果 ・市場	<p>近年日本では、人口減少時代の到来や高齢者の自動車免許の自主返納者が増加傾向にある。このような状況を踏まえ、自動車に代わる運転免許が不要でコンパクトな移動手段が不可欠となる。昨今、パーソナルモビリティなど新たな移動手段が市場に普及してきている。車椅子は福祉機器の一つでもあり、移動手段の一つでもあるため高齢者の外出意欲の向上に繋げたい。</p> <p>またコンパクトシティ構想に貢献できる要素もあり、本テーマへのニーズが高まると思われる。</p>		
研究者の 業績等	<p>◆「自然災害を想定した車椅子利用者の移動負荷軽減に関する提案(基礎研究及び実験評価)」日本機械学会論文集, Vol. 84, No866, 2017</p> <p>◆「パワーアシスト形車椅子の利用拡大に向けた乗り心地に関する研究」大阪産業大学学会論集自然科学編 132 号, 2022</p>		

連絡先	<p>大阪産業大学 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室</p> <p>TEL : 072-875-3001 (内線 2816・2809)</p> <p>FAX : 072-875-6551</p> <p>E-mail : sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp</p>
------------	--